

SHIRATAKA  
PUBLIC  
RELATIONS

# し ら た か

広報

白鷹町産業センターオープン②  
「佐野利器」生誕130年記念展③  
建築物耐震化計画について④  
農業所得を申告されるかたへ⑤  
白鷹町営スキー場オープン⑥  
地区公民館館長代理を募集します⑩

**12.13**  
DEC 2010  
NO 1054



もちつき大会 — よいしょ! —

11月2日、ひがしね保育園でもちつき大会が行われました。県教育委員会の「幼児共育ふれあい活動プログラム」による事業で、田植えから稲刈りまで、地元農協青年部のかたの指導をいただいて1年間もち米づくりをしてきた園児たち。おじいちゃん、おばあちゃんを招待して満面の笑顔でもちをついていました。

産業の総合化を目指して

# 「白鷹町産業センター」オープン

新たな産業創出をバックアップします

## ◆整備目的と動き

近年、産業振興の視点から「町の交流人口拡大」・「産業の一体的振興」が課題とされ、それに対応する方法の一つとして期待されたことが、各産業団体などの連携による受け皿の整備でした。

今年、その動きは具体性を帯び、町は農工商観連携と産業の総合化を目的とした「白鷹町産業センター基本構想」を策定。その構想には、既存の白鷹勤労者総合福祉センター（愛称：パワーセンター白鷹）を核として新たな拠点を整備する内容を盛り込み、将来に向けた産業振興の展望を示しました。

具体的には、国の地域活性化・きめ細かな臨時交付金を活用し、パワーセンターの事務室を増床する計画で、7月に工事に着手し、11月10日に完成しました。また、その整備



工事と並行して「白鷹町産業センター」の設置及び管理に関する条例を制定（平成22年12月1日公布）しています。

産業センターのオープンに先立ち、10月には「白鷹町産業フェア2010」を開催し、農工商観の連携を目指した動きが始まっています。

新たに整備した事務室には、商工会、観光協会、西置賜漁業協同組合の事務局が入り、12月1日から業務を開始しました。

今後は、入居団体と町内の農業、酪農業、林業などの団

## ◎入居団体の紹介

### <白鷹町商工会>

「行きます 聞きます 提案します」  
設立50周年をステップに大きく飛躍します。

- 業務内容  
経営改善普及、商業・サービス業・工業・建設業の振興、金融・税務対策、地域総合事業（白鷹サテライトオフィスの設置、地域資源∞全国展開プロジェクトなど）
- 問い合わせ ☎ 85 - 0055 / FAX85 - 0056

### <白鷹町観光協会>

また来たいと思っていただける町に。  
町内の観光案内はお任せください。

- 業務内容  
観光・物産振興、4シーズンの観光イベントの企画立案・運営、観光情報の収集・発信、町内観光名所の案内、会員の支援
- 問い合わせ ☎ 86 - 0086 / FAX86 - 0087

### <西置賜漁業協同組合>

白鷹・長井・飯豊の1市2町の組合員で構成。  
若鮎が泳ぐ豊かな地域づくりを目指します。

- 業務内容  
釣りや投網などの行使承認証（組合員）・遊漁承認証（一般）の発行、鮎をはじめとする川魚の増殖事業（稚魚放流、産卵場の造成・管理）、漁場の管理
- 問い合わせ ☎ 85 - 0067 / FAX86 - 0087

体が連携を深め、農と食を起  
点とした農工商観連携による  
産業の総合化、新たな交流を

生み出すまちづくりを進めて  
いきます。

## ◎産業センターのご利用方法

産業センターの愛称はこれまでと同じ「パワーセンター白鷹」です。研修室や多目的ホールなどを使用することができますので、ぜひご来館ください。

※使用には申込が必要です。

■申込 指定管理者／白鷹町  
アルカディア財団

☎ 86-0001



関係者によるテープカット(12月1日)



明るい雰囲気の事務室



## 耐震構造の祖

# 「佐野利器」

## 生誕130年記念展

白鷹町出身で日本を代表する構造建築家で耐震構造の第一人者である故「佐野利器（さのとしかた）」氏が今年、生誕130年を迎えました。

白鷹町では、この郷土が生んだ偉大な同氏の功績を讃え、後世に語り継ぐことを目的とし、新しいモノづくりの視点から産業センターオープンに併せて企画展を開催しています。郷土が輩出した偉人について、展示をぜひご覧ください。

- ▼期間 12月1日(水)～22日(水)
- ▼会場 町産業センター(パワーセンター白鷹)ロビー
- ▼見どころ 功績等のパネル展示のほか、生家(山口家)の協力による遺品展示

■問い合わせ 総務課企画調整係 (☎ 85 - 6123)



写真提供：山口三郎兵衛氏

### 佐野利器（さのとしかた 1880～1956年）

1880年（明治13年）4月11日、荒砥出来町の山口三郎兵衛の四男として生まれ「安兵衛」と命名される。石那田小学校（現在の荒砥小学校）を卒業後、米沢中学（現在の興譲館高校）に入学。米沢中学在籍時に実父が死亡したため、佐野家の養子となった。その際、名前を「利器」に改める。旧制第二高等学校を経て東大工科大学建築科に進学。建築学を辰野金吾に学んだ。卒業後、同校講師、助教授。この他、赤レンガ東京駅の構造設計を担当した。欧米諸国へ3年間留学し、1918年（大正7年）、教授に就任した。1915年（大正4年）「家屋耐震構造論」で工学博士号を取得。同論文は、日本の建築構造学の基礎を築いたものと評され、また建築構造の耐震理論構築としては当時世界初の試みである。その実力から明治神宮造営局参事・参与を務め、社殿や宝物殿の建設、外苑の整備に関与した。佐野氏は技術に立脚して国論を展開することを旨とし、そのための活動を開始する。工学で教育される工学理論の実践教育の場として「高等工学校」を提案した。これが総合大学化を進めていた日本大学の主旨と合致し、日本大学高等工学校が1920年（大正9年）に誕生、同時に校長に就任（1928年、日本大学工学部長）した。また、兼務で宮内省技師にも就任、関東大震災後には帝都復興院理事に就任し、関東大震災後の復興事業・土地区画整理事業を推進した。その後、東京市建築局長を兼任し、鉄筋コンクリート造の小学校建築に当たり、都市の不燃化に務めた。50歳で東大教授を辞任し、1929年（昭和4年）～1932年（昭和7年）清水組（現在の清水建設㈱）副社長を務め、建設会社組織の近代化を図った。清水組退社後は、従来から務めていた日本大学工学部長、東京工業大学教授の職に専念した。また、戦後は復興建設技術協会協会長なども務めた。

耐震構造学の研究を進め、また震災後の都市復興、都市計画などに務めた功績は非常に大きい。また、構造計算の必要上から、尺貫法・ポンドヤード法の不合理性を痛感し、建設業界では尺貫法が広く使われていたため保守系勢力からは強い反発があったものの「メートル法」の普及に尽力した。自身の留学経験などから「ローマ字」推進論者で、戦後、国語審議会委員として、混乱していたローマ字表記の基準作成に尽力した。

佐野氏の郷土に向けた慈愛は常人の及ばぬものがあり、数々の足跡が残されている。大正11年、荒砥小学校に奉安庫の建設が計画された際には、無償で設計を請け、監督者まで派遣した。昭和12年、荒砥小学校の校旗を作成する際にも、多額の寄付を申出て荒砥小学校初の校旗が完成した。郷土愛の証である。

1956年（昭和31年）12月5日、鎌倉の自宅において死去。叙勲二等瑞宝章授与。

# 建築物耐震化計画について

## 計画策定の背景

町は、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」(以下「耐震改修促進法」)の改正や県の耐震改修促進計画を踏まえ、今後の大地震に対する備えとして、昭和56年以前に建築された既存住宅や建築物の耐震化を促進するため、耐震性向上に関する総合的な施策の基本となる「白鷹町建築物耐震改修促進計画」を策定するものです。

## 計画の目的

本計画は、町民の人命や財産を保護するため、地震による建築物の倒壊などの被害を最小限に抑え、既存建築物の耐震性を向上する策として、県と町が連携した耐震診断・耐震改修などの取組みを総合的・計画的に促進する基本的な枠組みを定めることを目的としています。

## 計画の位置づけ

「耐震改修促進法」第5条第7項の規定に基づいて計画する本計画は、「町地域防災計画(第3編震災対策編)」(平成20年1月策定)を上位計画とし、その中で、既存建築物の耐震改修に関する施策の基本的な方向性を示すものです。

## 計画の実施期間

平成22年度～平成27年度(6年間)

※なお、期間内に定期的に点検・検証を行うものとし、必要に応じて見直します。

- ①想定される地震の規模・被害  
本町に存在する「長井盆地西縁断層帯」の地震発生確率は低いものの、発生した場合の地震規模は大きく、被害も大きくなるものと予想されています。
- ②耐震化の現状  
一般住宅

本町の平成22年1月1日現在における住宅全体の耐震化

率は70・7%と推定されます。

## 公共施設(町有施設)

町が所有する防災活動拠点及び住民が利用する施設総数54棟の内、耐震診断率は全体で42・9%、耐震化率は57・4%となっています。特に、防災活動の拠点施設になる庁舎、学校施設の耐震化が緊急の課題です。

## 耐震改修の用途別目標設定

■6年後の住宅の耐震化目標  
平成21年度 70・7%

← 平成27年度 90%

■目標達成のために必要な戸数

○一般住宅(839戸)

改修 : 112戸(年間)  
建替え : 28戸(年間)

○公共施設(町有施設54棟)

公共施設の防災活動拠点施設の耐震化率目標は、町民が安心して利用でき防災上重要な施設として機能する必要性があるため、おおむね全施設の耐震化を目指します。

## 基本的な取組方針

- ①耐震診断・改修は、所有者が自ら耐震化に努めることを基本とし、町は県や関係機関と連携し、所有者が耐震診断・改修を行いやすいよう、次に掲げるような支援策などを講じ、計画の展開を図ります。
- 国の補助制度や地域住宅交付金制度の活用を図る。
- 町や建築関係団体に耐震化の住宅改修に係る相談窓口を設置する。
- 町民に耐震化に関する情報、事業者情報などの情報提供を行う。
- ②建築物の耐震改修の促進にあたっては、町民、事業者、町、県、及び建築関係団体が危機意識を共有しそれぞれが主体となって取組みます。
- ③促進を図る支援策  
町は、住宅・建築物の耐震化を促進するため、町民が実施する耐震診断・改修を国庫補助制度などを活用しながら支援していきます。  
また、県の補助制度も活用して行くため、耐震相談窓口や広報・ホームページにより情報提供、啓発に努めます。

④県が実施する主な補助制度として、次のようなものがあります。

- 「山形県住宅リフォーム資金融資制度」
- 「高齢者住宅減災対策推進事業」
- 「高齢者すまいの地震あんしん事業・耐震相談士派遣事業」など

## 安全性向上に関する啓発等

耐震の相談体制や情報提供の充実を図るとともに、自主防災組織の結成・育成を推進します。

※その他詳細は、町ホームページをご覧ください。

## 意見募集について

建築物の耐震化計画に対するご意見は、町ホームページに掲載している「意見提出様式」に必要な事項を記入のうえ、郵送・電子メールなどでお寄せください。(「広報直通便」でも受け付けています。)

▼意見募集期間

12月24日(金) ※必着

■問い合わせ

総務課防災管財係

(☎85-6124)



# 税務出納課からのお知らせ

## ◆農業所得を申告されるかたへ

農業所得もほかの事業所得と同様に、実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を計算する収支計算が原則です。

収支計算には、収入金額や必要経費に係る請求書、領収書などの書類の保存と日々の取引の記録(帳簿)が必要です。

平成22年分賃耕料・小作料等支払明細書は希望者への配付のみとなります。

賃耕料や小作料の支払があり、控除の対象とされるかたは、支払明細書を作成のうえ、平成23年1月14日(金)まで税務出納課町民税係(4番受付)に提出くださいますようお願いいたします。

なお、支払明細書が必要なかたは税務出納課町民税係(4番受付)にお越しください。

### ◆対象となる賃耕料・小作料

①賃耕料：個人間での農作業(耕うん・代かき・育苗・田植え・稲刈りなど)の委託料です。

②小作料：農地の賃借料です。  
・JA農地保有合理化事業での賃借料は、提出する必要はありません。

平成 年分賃耕料・小作料等支払明細書 (個人別)				
支払を受ける者	種別	面積等	支払金額	所得金額
氏名 住 白鷹町大字 所				
氏名 住 白鷹町大字 所				
概要				
支払者				
氏名 住 白鷹町大字 所				

賃耕料・小作料等支払明細書は平成23年1月14日(金)まで提出ください。



### 土地改良・水利組合のかたへ

土地改良・水利組合に加入のかたが、申告の際に賦課金を控除の対象とする場合、その金額を計算するため、組合から事前に収支計算書、賦課金内訳書などの書類の提出が必要で

昨年まで提出いただいたいる組合には今年もお送りしましたが、新たに提出する組合は、税務出納課町民税係より用紙をお受け取りください。

■問い合わせ  
税務出納課町民税係

(☎85-6132)

## ◆固定資産税の課税について

―土地・建物などの評価・課税―

固定資産税は、白鷹町にある土地、家屋、償却資産を毎年1月1日(基準日)現在で評価し、基準日時点の所有者に課税するものです。現在、税務出納課では、平成23年度の課税に向けた作業(土地の現況調査と評価、新增改築家屋の調査と評価、償却資産申告の受付)を行っています。

平成22年1月2日から平成23年1月1日までの期間で、次に該当する固定資産を所有するかたは、お手数でもご連絡願います。公平な課税をさせていただくためにも、ご協力よろしく願います。

### 家屋

●家屋(建物)に異動があったとき  
※建物を新增改築したり、取り壊した

(8月に全戸回覧しました「平成22年分、新築、増築、改築、取り壊し家屋調査」によりご報告いただいたかたは、今回連絡は不要です。)

### 償却資産

●償却資産は、事業用資産の所有者に申告の義務があります。12月に申告書を送付しますので、1月31日まで申告をお願いします。平成22年中に新たに取得されたかた、または今までに申告されていたかたで、申告書が届かない場合は、ご連絡ください。申告書などを送付します。

### 土地

●土地の現況(利用状況)が変わったとき  
※住宅を取り壊して、駐車場や資材置き場、空き地にした  
※山林や原野を造成して、宅地や駐車場、資材置き場にした

■問い合わせ

税務出納課資産税係

(☎85-6133)



# 家族みんなで楽しもう！ 白鷹町営スキー場オープン！

## 白鷹町営スキー場のご案内

毎月第3日曜日は、小学6年生までリフトが無料になります。これは、子どもたちのスキー技術の向上と誘客のために実施するものです。

スキー場のリフト乗り場で「スキー子どもの日無料パス」を発行しますので、これを利用してご利用ください。

## ペアリフトの利用券について

### ◆シーズン券

#### ○販売期間

・12月13日(月)～17日(金)

#### ○教育委員会

・12月20日(月)から11スキー場リフト管理棟(営業可能な期間)または教育委員会(降雪状況によつて営業できない期間)

#### ○持参いただくもの

下記の料金、

顔写真(縦2.5センチ×横2センチ)

#### ○受付時間

・教育委員会 午前8時30分～午後5時

(年末年始、土・日・祝日は除きます)

・スキー場リフト管理棟(下記スキー場営業時間内)

◆学校の授業、スポーツ少年団の活動に、シーズン券は使えません。

◆シーズン券は、ほかの人に貸したり譲ったりできません。

◆シーズン券は、ナイターでも使用できません。

◆団体割引を利用する場合は、あらかじめ教育委員会の許可を受けてください。

## スキー場の利用について

◆ゲレンデや駐車場では、事故防止のためパトロール員や係員の指示に従ってください。

◆道路はスキーで滑らないでください。

◆ポールを利用するときは、リフト管理人の指示に従ってください。

◆ナイタースキーを児童や生徒が利用するときは、保護者またはそれに代わる人が同伴してください。

◆ナイタースキーでは、原則としてポールやコース設定はできません。

◆ごみはお持ち帰りください。

◆スキーセンター内は禁煙です。

## 営業時間

12月20日(月)～平成23年3月21日(月)

- ・午前9時～午後4時30分(土・日・祝日 午後5時)
- ・午後5時30分(土・日・祝日 午後5時)～午後9時(ナイター)(期間及び営業時間は、積雪状況により変わることがあります。土・日・祝日の日中→ナイターの切り替え時に10～15分程度リフトを停止しますので、ご了承ください。)
- ・2月20日(日)は町スキー大会のため一般利用は午後2時以降になります。

毎月第3日曜日は、小学生までリフトが無料になります。

## 問い合わせ

教育委員会生涯スポーツ係(☎85-6147)  
白鷹スキーセンター(☎87-2456)  
白鷹町営スキー場リフト管理棟(☎87-2215)

	リフト券	料金
1回券		150円
回数券	大人(11回券)	1,500円
	小人(11回券)	1,000円
1日券	大人	2,200円
	小人	1,500円
ナイター券	大人	1,200円
	小人	800円
シーズン券	小学生以下	10,000円
	中学生	13,000円
	高校生・大人	20,000円

注) 小人は、小学生以下です。  
1回券、回数券及び1日券はナイター使用できません。  
シーズン券はナイター使用を含みます。  
リフトに乗車するすべてのお客様よりリフト料金をいただきます。  
(幼児・お年寄りについても同様です)

# 「山形おきたま冬のあった回廊」を開催します！



置賜3市5町では、この12月から2月までの3カ月間、置賜ならではの冬の食材、温泉、雪あかり祭りなど「あったか」な置賜の冬をPRし、観光誘客の強化をはかるため、新たな冬季観光キャンペーンを実施いたします。

置賜の冬のイベントや、白鷹の「隠れ蕎麦屋」「寒風干し鮎」をはじめ、置賜各地の旬の味覚などを、県内外に集中的にPRします。

## ◆キャンペーン名

「山形おきたま 冬のあった回廊  
～あたたかな食と温泉でおもてなしします～」

## ◆キャンペーン期間

12月1日（水）～2月28日（月）まで

- 置賜の冬の食・イベント・温泉など、魅力満載のガイドブックを作成。道の駅など主な観光施設に設置してありますので、ぜひご覧ください。

※12月開催のキャンペーンイベント「列車に乗ってサンタクロースに会いに行こう！」の詳細は、19ページに掲載しています。

■問い合わせ 山形おきたま観光協議会事務局（置賜総合支庁観光振興室内／☎0238-26-6046）

## ふるさと白鷹を積極的にPR

### 首都圏白鷹会開催

11月27日、首都圏白鷹会第32回総会が東京、上野精養軒で開催され、総勢250人が参加しました。

特に今回は中山熊野神社獅子舞が披露され、中山独特の獅子舞を楽しんでいただきました。また、「おらだのふるさと」CDや白鷹花嫁劇場DVD、おみ漬や青菜漬、惣菜や菊、もち、ゆべしやまんじゅうなどなつかしさ一杯の物産販売も行い、ふるさとの様子などに話が弾みました。来年は鮎まつりに参加しようという企画が行われるようで。

首都圏白鷹会会員の皆さまには、いつまでもふるさと白鷹町の応援団として、ご支援いただければと思います。



ふるさと話で売れ行きも好調!!

### 仙台しらたか会設立&交流

10月3日、仙台しらたか会は、88人の仙台圏域に在住のかたがたのご賛同をいただき設立されました。

この会は町出身者に限らず、訪ねてみたい・交流してみたいという、白鷹町に興味のあるかたに広く参加をいただいています。

12月4日から5日にかけて、本年度事業である「白鷹交流訪問」が実施され、18人の会員が白鷹町を訪問、最上川のヤナ場を見学後、パレス松風で町内関係者との交流を深めました。翌日は、深山和紙センター、どりいむ農園を巡り、新そばを食べ白鷹の晩秋を満喫していただきました。今後さらに活発な交流に発展できるよう期待したいと思います。



これからの交流に乾杯（パレス松風）



## 秋の實りに感謝 山口農業収穫祭



11月20日、山口公民館で「農業収穫祭」が行われ約200人のかたが参加しました。山口地域協議会が主催し、地域活性化と、地元の農作物に感謝するため昨年から行われています。当日は地元で採れたレンコンが入ったとん汁や牛乳の振る舞い、地元の野菜や陽光学園の作品などの売店が出され、大いに盛り上がりました。3種類15升のもち米が用意されたもちの振る舞いは、大人気であっという間になくなっていました。

## 明日の農業を守るため 農業委員会が建議を提出



11月8日、農業委員会（沼澤儀三郎会長）より町へ「白鷹町農業農村振興施策に関する建議書」が提出されました。米価をはじめ、農畜産物の価格低迷など農業を取り巻く情勢が厳しい中、担い手の育成、活力ある農業の推進、環境保全を図る農村の再構築を目指すため、各種施策に対する支援や国・県への働きかけなどを要望しました。

## 晴れ渡る秋空を疾走！ 西置賜地区駅伝競走大会



11月7日、第52回西置賜地区駅伝競走大会が開催されました。町からは、町駅伝大会で選出された候補選手でチームを結成し、本番まで6回の練習会が行われました。昨年まで2連覇していた白鷹町チームですが、今回は若い力でチャレンジャーとして挑みました。結果は、惜しくも準優勝でしたが、未来に繋がるレースになったと思います。チーム・大会関係者の皆さん、お疲れさまでした。

## 荒砥駅はクリスマス一色 今年も紅花ツリーがお出迎え



12月2日、荒砥駅でイルミネーションの取り付け作業が行われました。駅舎内には、ドライフラワーにした紅花で作られた大きなツリーが飾られ、駅舎出入口には色鮮やかな電飾が設置されています。夜は駅を照らす街灯と電飾の光が混ざり合い、幻想的な雰囲気をかもし出し、クリスマスを感じさせてくれます。取り付け作業は、18日に行われるクリスマス列車の運行を前に、地元有志のかたで実施されました。

### 町民バドミントン大会

11月7日(日)  
荒砥高等学校体育館

今年のバドミントン大会は、荒砥高校の配慮により、体育館をお借りして開催することができました。高校生の参加も多数あり、町民大会の雰囲気盛り上げてくれました。

#### 男子ダブルスAクラス

- ① 塚本昌志・塚本保正
- ② 大沼 昇・梅津知己
- ③ 小形欽也・二瓶秀憲

#### 男子ダブルスBクラス

- ① 鈴木徳仁・井上一穂
- ② 穴澤寛之・遠藤英樹
- ③ 安部童平・鈴木瞭太
- ④ 荒木健一・荒木由美

#### 女子ダブルス

- ① 内谷梨郁・坂野ひかる
- ② 菅原美優・小関香寿美
- ③ 菅原裕子・片倉久美

#### 少年少女ダブルス

- ① 青木彩音・片倉愛美
- ② 梅津優希・菅原和奏
- ③ 鈴木里実・芳賀彩加





秋の叙勲を受賞

高橋恭平さん (諏訪堰土地改良区理事長)

平成22年秋の叙勲において、高橋恭平さん（諏訪堰土地改良区理事長）が土地改良事業の功労者として旭日単光章を受章されました。高橋さんは、諏訪堰土地改良区理事長として11年の長きにわたりほ場整備事業の推進、用水の安定確保、基幹施設等の管理などに努められ地域農業の発展、経営基盤の安定化に尽力されました。このような功績により、このたびの受賞となりました。おめでとうございます。



文部科学大臣表彰を受賞

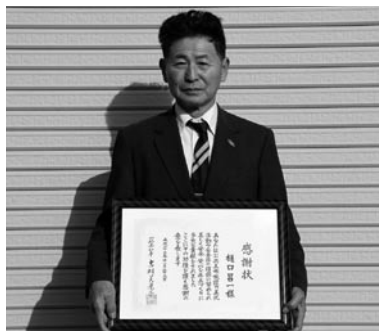
鷹山小学校

学校安全の普及と向上に尽力し多大の成果を上げた全国18校が、このたび文部科学大臣表彰「学校安全」表彰を受賞し、県では唯一、鷹山小学校が受賞されました。

地域やPTAと連携しながら、学校や通学路における子どもたちの安全を見守る自主的な取り組みがなされ、創立以来、大きなケガや事故のない実績が評価されたものです。名誉ある受賞、おめでとうございます。



五十公野勝次さん



樋口昌一さん

○道路情報伝達業務部門  
(道路情報収集・伝達や標識の管理など)

11月29日、県土づくり感謝状の贈呈式が県庁で行われ、公共土木施設などの利用環境や安全性向上に功績のあった方々に対し、吉村知事から感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。



村上惣一さん



竹田保松さん

○地すべり急傾斜地巡視業務部門  
(地すべり防止区域の巡視活動や危険個所の確認・把握など)  
・村上惣一さん(高岡)  
・樋口昌一さん(高岡)  
・竹田保松さん(滝野)  
・五十公野勝次さん(大瀬)

平成22年度 山形県県土づくり表彰



感謝状は、その的確な判断により尊い人命を救った功績に対して贈られました。

人命救助により感謝状

11月9日、西置賜行政組合消防本部で、小松文雄さん(鮎貝)と芳賀有加さん(荒砥甲)のお二人に感謝状が贈呈されました。

お二人は、10月23日(土)午後5時過ぎ、国道348号線細野地内で発生した大型トラックの横転による車両火災事故に遭遇され、他の3人のかたと連携し、迅速な通報や消火器による初期消火活動を行い、身の危険を顧みず大型トラックから間一髪のところ

# 地区公民館嘱託職員

## 館長代理を募集します

▼募集人数 館長代理 6人  
▼応募資格

☆町内に住所を有するかた、または、平成23年4月1日までに町内に住所を有する予定のかた

☆昭和21年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれ、たかた(35歳以上65歳未満)

☆普通自動車運転免許所持者で運転経験のあるかた

☆日常業務に支障がない程度まで各種パソコンの操作ができるかた

※なお、地方公務員法第16条に該当するかたは申し込みできません。

▼受付期間 12月13日(月)～27日(月) 午前8時30分～午後5時15分

※土、日・祝祭日を除く

※期間後の受付はしません。

▼申込場所 教育委員会生涯学習係(郵送可。ただし、12月27日必着)

▼提出書類

①採用試験申請書(指定様式)  
※必要事項を記載し、写真

(3カ月以内に撮影したもので、ヨコ3センチ×タテ4センチ、無

帽、上半身)を添えて提出してください。申請書は、教育

委員会・各地区公民館に準備してあります。町ホームページ

からもダウンロードできます。

②自己アピール文(800～1600字以内※任意様式)

▼選考方法

書類審査の1次選考と面接試験の2次選考で決定します。

▼面接試験(2次選考)

※1次合格者のみ

☆期日 平成23年1月16日(日)

☆会場 中央公民館

▼合格発表

平成23年1月中

※第2次選考の全受験者に合否の通知をします。

▼雇用期間 平成23年4月1日から平成24年3月31日(1年間)勤務成績により、2回

まで更新可。その後の公募の応募可。

▼勤務条件など

☆勤務場所 町内いずれかの地区公民館

▼問い合わせ

教育委員会生涯学習係  
(☎85-6147)

☆業務内容

①各種事業の企画、実施

②施設の維持管理

③各種団体の育成指導

④館長の補佐と代理及び主事の指導、監督管理

⑤その他必要な事項

☆給与など

①月額 20万円

②通勤手当 距離に応じ、月額支給。

③健康保険及び厚生年金保険に加入。

☆勤務日及び勤務時間

原則、月～金曜日の午前9時～午後5時の週30時間。

(変更労働時間制)

☆休暇等 年次有給休暇あり。

※その他、詳しくはお問い合わせください。

### 平成22年度置賜社会教育振興会表彰受賞

平吹 利數氏(十王)

白鷹町文化財保護審議会委員、同委員長として埋蔵文化財調査や文化財の保護など、文化の振興に寄与されました。

### 平成22年度須藤恒雄生涯教育推進基金表彰者

(町社会教育振興大会で表彰)

#### ●文化賞

遠藤 晴海氏(蚕桑)

体育指導委員10年

赤間 敏明氏(鮎貝)

体育指導委員16年

平吹 利數氏(十王)

文化財保護審議会委員4年  
文化財保護審議会委員長8年

#### ●自治功労賞

長谷部嘉雄氏(鮎貝)

中央公民館運営審議委員5年  
社会教育委員10年  
町立図書館長4年  
中央公民館長6年  
公民館運営審議委員6年

南波 正次氏(十王)

地区公民館運営委員16年

松野 良一氏(十王)

地区公民館運営委員8年  
分館長8年、分館書記8年

安部 宏二氏(鷹山)

社会教育委員8年  
鷹山地区公民館長6年  
分館長2年、分館書記7年

伊東 優氏(東根)

地区公民館運営委員2年  
分館長9年



# 善意に感謝します

(町、町内施設に寄付をいただきました)

## 町へ

●山形おきたま農業協同組合様、全国共済農業協同組合山形県本部様  
合連合会山形県本部様

11月15日、山形おきたま農業協同組合様、全国共済農業協同組合連合会山形県本部様から町に対して、カーブミラー4基を寄贈いただきました。交通安全と事故防止のため、町内各所で使わせていただきます。



## 福祉施設へ 郵便局長会様

11月16日、町内4カ所の郵便局(蚕桑・鮎貝・荒砥・浅立)による郵便局長会から、陽光学園に車イス1台が寄贈されました。郵便局長会は、地域貢献活動のため、毎年同様の活動をされています。寄贈を受けた陽光学園は、足の不自由な利用者のため有効に使わせていただきますと感謝の言葉を述べていました。



## 子育て支援住宅「みらい」 入居者募集

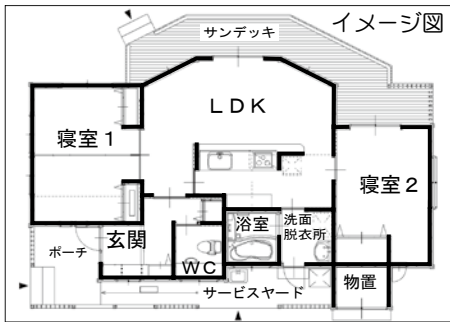
募集期間  
12/13(月)~  
12/24(金)

▼募集戸数  
町内のかた1戸

■家賃 2LDK 78㎡ (1戸)  
2子までを扶養するかた 35,000円  
3子以上を扶養するかた 30,000円

### ▼入居申し込みの流れ

- ①募集期間  
12月13日(月)~12月24日(金)  
午前9時~午後5時(土日祝日を除く)、源泉徴収票、住民票謄本、入居予定者全員の所得課税証明書、市町村民税納税証明書をご準備ください。
- ②入居者の決定  
1月中旬  
申込者多数の場合は、抽選により決定します。
- ③入居可能日  
1月下旬



### ▼入居者の資格(次の①~④のすべてに該当するかた)

- ①子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること(1人以上)。
- ②公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が313,000円を超えないこと。
- ③自ら居住するために住宅を必要としていること。
- ④市町村民税を滞納していないこと。

### ▼期限付入居

一番下のお子さんが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。

▼所在地 鮎貝仮換地25街区(あゆ一む東隣) ■申込・問い合わせ 建設水道課管理係 (☎85-6140)

平成22年度山形県国民健康保険団体連合会職員を募集します

- ▼採用予定者 2人
- ▼職種 国民健康保険関係及び介護保険関係に係る事務職
- ▼受験資格 昭和61年4月2日~平成5年4月1日までに生まれたかた(高校卒業以上)
- ▼受付期間 12月20日(月)必着
- ※書類持参の場合は午前9時から午後4時まで(土・日を除く)
- ▼提出書類 履歴書(写真:6カ月以内無帽、上半身)、最終学校卒業証明書または卒業見込証明書、成績証明書
- ▼書類選考 書類選考後、試験受験者に通知します。
- ▼試験日
  - 一次試験(筆記・作文) 平成23年1月8日(土)
  - 二次試験(面接) 平成23年2月上旬
- ▼試験会場 寒河江市内
- ▼提出書類送付・問い合わせ 〒991-0041 寒河江市大字寒河江字久保6番地 山形県国民健康保険団体連合会総務企画課 (☎02371-878000)

平成二十三年

1/15 (土)  
午後2時開演

# 三代目 山遊亭金太郎

## 落語会

### 新春初笑い



白鷹町文化交流センター

# あゆーむ通信

vol.15

今年もたくさんのおい出が生まれたあゆーむ。さてさて来年は？

▼いつ 平成23年1月15日(土)午後2時開演 (1時30分開場)

▼どこで あゆーむホール  
▼入場料 一般500円  
高校生以下200円・全席自由

▼問い合わせ・チケット  
あゆーむ、教育委員会 ☎85-6146

あゆーむでは初めての落語の高座です。身近にはなかなか観ることができない落語を、目の前で鑑賞することができる貴重な機会です。今回は、料金もお手ごろとなっています。

また、安部貴洗くん(東中一年)が、前座を務める予定です。皆さまお誘い合わせのうえ、お越しください。

### 三代目 山遊亭金太郎

【出身地】山形県小国町

【芸歴】昭和53年 故・二代目 桂小南に入門

昭和57年 ニッ目昇進 山遊亭金太郎と改名

平成3年 真打昇進

【得意ネタ】「ぜんざい公社」「ねずみ穴」「肝つぶし」「百年目」「出囃子」金太郎童謡

## 陶芸連続ワークショップ(実践講座) 「電動ろくろで焼き物を作る」

▼いつ 平成23年1月中旬  
3月「火」金曜日「昼の部」(午後2時30分～4時)・夜の部(午後7～8時30分)(全6回)

▼どこで 文化伝承室

▼講師 金田利之さん

(深山工房)ち団子主宰

▼参加料 6000円(これ

に加え、作品焼成代・道具代

で2800円～4800円

程度が必要)

▼対象 初心者から中級者(中学生以上)

▼定員 10人

▼申込 あゆーむまでお申し込みください。※道具類は当館で準備いたします。

▼締切 平成23年1月5日

(水)

電動ろくろを使って湯呑みや茶碗を作る、陶芸の実践講座を開催します。各回2名ごとでマンツーマンに近い形で指導する講座となりますので、まったく陶芸の経験のない初心者から中級者まで、各



▲電動ろくろを使った制作の様子

人の習熟度に応じて丁寧な指導します。

2名ごとに講座を組む都合上、期間内のご都合を参加者にご提出いただき、当方で各人全6回の日程を設定します。おひとりでのご参加でも、お友達と二人組でのご参加でもかまいません。作品焼成代は、全6回の講座内で作れた数や大きさなどにより変わります。

真冬でも暖かいあゆーむで、世界にただひとつの焼き物を作ってみませんか？



# 山形の若手アーティスト展

【同時開催】  
梅津五郎通常展〈3〉

▼いつ 11月16日(火)

〜 12月26日(日)

▼どこで ギャラリー1

▼観覧料 一般/200円

高校生以下/無料(梅津五郎通常展〈3〉と共通)

▼出展者 石川霞/熊谷周三/黒田初美/近藤亜樹

本展覧会は、町内および県内に在住する若手アーティストの展覧会です。彫刻、版画やインスタレーション、モザイク画、油彩画と、それぞれが異なる素材と手法での多彩な展示です。また、展示は当館ギャラリーだけでなく、館内の交流回廊や館外(スピカ内・文化交流センター周辺)にもございます。会期が始まるや、新聞・テレビ・大学ホームページで本展が取り上げられております。山形の現在進行形のアーティストを、お見逃しなく!

## お客さまからの感想

・町内や県内にこんな活力あるアーティストがいることを知り、心打たれた。  
・この会場で若い人がどんどん発表してくれるのは本当に楽しみなことだ。

## 「モザイク画をつくるワークショップ」

「わかつてん」の連動企画で、講師は本展覧会の出展者で西中学校教諭の黒田初美さん。黒田さんは学生時代から一貫してモザイク画の制作に取り組んでおり、今回はその手法を活かしたワークショップでした。すでに授業でモザイク画の経験がある西中美術部員たちも、先生のサポートにやってきました。



▲ワークショップの様子

ました。

実際の作業としては、セメントを塗って、そこに色ガラスを置いていくというものです。皆さん自分の作りたい図案と色ガラスの形を合わせるのに苦労しながらの作業でしたが、色鮮やかなモザイク画コースターができあがりました。

## 今月のピックアップ

### 第14回ハーモニーコンサート 山形交響楽団演奏会

▼いつ 12月26日(日)午後3時開演(2時30分開場)

▼どこで あゆーむホール

▼入場料 大人2000円・高校生以下

1000円※未就学児の入場は

ご遠慮ください。

▼問い合わせ

ハーモニーコンサート実行委員会(☎

85-3523 御代田)

白鷹町教育委員会

▼チケット

あゆーむほか

## 竹田恵子:ソプラノリサイタル

白鷹音楽愛好会・地元出身演奏家によるリサイタル第2弾

▼いつ 平成23年1月9日(日)午後2時開演(1時30分開場)

▼どこで あゆーむホール

▼演奏 竹田恵子(ソプラノ)・大坪夕美(ピアノ)・福富祥子(チェロ)

▼入場料 会員無料(非会員一般2500円・高校生以下1000円)

※詳細は白鷹音楽愛好会にお問い合わせください。

▼主催・問い合わせ 白鷹音楽愛好会(☎85-4450 梅津)

## H23.1月までの日程

### ギャラリー

11/16(火)~12/26(日)

わかつてん~山形の若手アーティスト展  
同時開催:梅津五郎通常展〈3〉

H23.1/7(金)~

梅津五郎通常展〈4〉

### ホール

12/19(日) Jurinぴあの教室発表会

12/26(日) ハーモニーコンサート

H23.1/9(日) 竹田恵子・ソプラノリサイタル

1/15(土) 新春初笑い・山遊亭金太郎落語会

## H23.1月までの休館日

12/6(月)・13(月)・20(月)・27(月)

12/29(水)~H23.1/3(月)・11(火)

H23.1/17(月)・24(月)・31(月)

※12月28日(火)~H23年1月6日(木)は展示替えのため、梅津五郎作品の展示はございません。※12月28日(火)は、午後5時で閉館させていただきます。

## 冬季間の開館時間について

恐れ入りますが、冬季間(1~3月)は夜間のご予約がない場合、ギャラリーを含む全館午後**5時**で閉館させていただきます。



白鷹町文化交流センター AYU:M (あゆーむ) 開館時間/午前9時~午後7時(1月~3月は午後5時まで)  
TEL.85-9071 FAX.85-9072 E-mail. shirataka@ayu-m.jp URL. http://www.ayu-m.jp/

※夜間のご予約がある場合は、午後10時まで開館します。(ギャラリーを除く)

# 元気ニコニコ しらたか21



親子ふれあい体操

11月13日(土)、「元気ニコニコ健康まつり」が2年ぶりに開催され、のべ400人のかたに参加いただきました。

健康づくり推進員連絡協議会、元気ニコニコ推進会議、荒砥高等学校、福祉施設などの協力で大変にぎやかに、ふれあい体操や健康チェックを楽しみました。

町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」の目指す健康な暮らしのために開催されている、このまつりの今年のテーマは「運動」でした。

鈴木勝義健康運動指導士の指導で午前は親子ふれあい体操、午後は健康づくりのための運動を行いました。

運動のほかにも下記のような健康チェックコーナーがあり、健康について考える1日となりました。

## 健康チェックコーナー

### 血圧測定

- ・高血圧予防

### 骨密度測定

- ・骨折、転倒予防

### 体力測定

- ・運動不足予防

### マイクロスモーカーライザー (喫煙度測定)

- ・タバコ関連疾患(肺がん等)予防

### アルコールパッチテスト (アルコール適応性テスト)

- ・アルコール関連疾患  
(依存症等) 予防

### 歯科検診

### ブラッシング指導 フッ素塗布

- ・歯周疾患予防、むし歯予防

### 体重・体脂肪測定

- ・メタボリックシンドローム予防

健康づくりは自分の体を知ることから始まります！  
「健康まつり」で健康データを収集しましょう。  
来年をお楽しみ！

## 『運動』で健康づくり

楽しく、ウォーキング

### 運動で生活習慣病を予防しましょう

車を中心とした交通機関の発達、労働の機械化、家庭生活の電化など暮らしは大変便利になりましたが、歩くことが少なくなり、体を動かさなくなったことにより、運動不足を招き、結果、メタボリックシンドロームに代表される、生活習慣病が増えています。

運動で生活習慣病を予防しましょう。運動不足を解消するためには有酸素運動(楽に呼吸ができ、筋肉に十分酸素が送れる運動)をお勧めします。ウォーキングは無理なく生活に取り入れることのできる有酸素運動です。



### 目指せ1日1万歩！

#### 【ウォーキングのポイント】

- 服装：気温に合った、運動しやすい格好。タオルを忘れない。靴はウォーキングシューズ。
- 準備体操、整理体操を忘れずに。
- 水分補給が大切です。
- 歩数計で歩数を確認しましょう。
- おしゃべりしながら歩きましょう。
- ・食後2〜3時間後に歩きましょう。

## 『元気ニコニコウォーキング』

元気ニコニコ推進会議では、健康増進活動として、元気ニコニコウォーキングを開催しました。景色や季節の移ろいを楽しみながら、月1回程度、平均7〜8キロを歩いています。

今年度(平成22年度)の実績

- 4月 花ウォークに参加
- 5月 大平山一周コース
- 6月 山口、羽黒神社コース
- 7月 県民の森コース
- 8月 最上川堤防コース
- 9月 愛宕山コース
- 10月 白鷹山ゆくりウォーキング(熊出没で中止)
- 11月 健康まつり  
最上川舟運コース

「元気ニコニコウォーキング」は、子どもから高齢者まで楽しめるウォーキングです。

来年度も楽しい「元気ニコニコウォーキング」を企画します。皆さん、一緒に歩きましょう。

※ウォーキングは継続してこそ、運動の効果が現れます。

■問い合わせ 元気ニコニコ推進会議事務局(健康福祉課健康推進係) ☎86-0210



現在、妊婦健康診査を受けられているかたへ

## ヒト白血病ウイルスー1型抗体検査の実施のお知らせ

ヒト白血病ウイルスー1型（HTLV-1）は、成人T白血病の原因になるウイルスです。

母乳を介しての母子感染を予防するため、妊婦健康診査において抗体検査が実施されています。

町では、12月1日からこの抗体検査に対して公費助成を実施しています。助成の対象となるかたやその内容・手続きについてお知らせしますので、ご確認ください。

- ①助成の対象 ………町内にお住まいの妊婦のかた  
(妊娠30週ごろまでで、まだヒト白血病ウイルスー1型抗体検査を受けていない妊婦のかた)
- ②助成の内容 ………ヒト白血病ウイルスー1型抗体検査にかかる費用  
(ただし、2,290円を上限とします。)
- ③手続きについて …対象のかたには11月末に受診票を郵送しています。  
該当になるかたでまだ受診票が届かないかたは担当まで至急お知らせください。
- ④その他 ……………12月1日よりも以前に検査を受けたかたは、対象になりませんのでご了承ください。

■問い合わせ 健康福祉課健康推進係 (☎86-0210)

vol.7

# いすの 101 知識

## ●高額な料金を請求する

### 廃品回収業者に注意してください

#### 【事例】

車で巡回している廃品回収業者に「座椅子を捨てたい」と声をかけた。

「粗大ごみの費用3万円、配送費用1万円で合計4万円だが、1万円値引きして3万円にする。さらに、領収書を役所に持つていけば80歳以上なら70%返金される。」と言われ、3万円は高いが7割戻ってくればいいかと思い、その場で支払った。

後日、役所に問い合わせると、そのような制度はないと言われた。領収書にあった住所と電話番号に連絡したが連絡がつかない。(80歳代男性)

#### 【アドバイス】

「不用品を回収します」とアナウンスを流しながら車で

巡回する廃品回収業者に高額な料金を請求された、というトラブルが増加しています。

この事例では、「自治体に補てんする制度がある」と業者からウソの説明を受けていました。公的な制度については、業者の説明をうのみにせず、必ず役場に確認しましょう。



不用品回収します。  
(高いけど…エヘ)



う、ウソ~!?

#### ■問い合わせ

町民課くらし環境係  
☎85-6131

## 平成22年度産米価下落 緊急対策資金

平成22年における米の概算金が大幅な減額により減収となる農業者の円滑な資金繰りに資するため、稲作の再生産に必要な資金を融通し、農業経営の維持安定を図ります。

▼貸付先 米販売農家で、米戸別所得補償モデル事業に加入している農業者

▼資金使途 稲作の再生産に必要な営農資金

#### ▼融資条件

①貸出限度額 貸付対象者が生産している米の出荷量(加工米を除いた主食用米)60<sup>キ</sup>当たり、1800円を乗じた額を貸付限度とし、貸付対象事業の範囲内とします。

②貸出利率 無利子。

③償還期限 1年以内。

▼保証 山形県農業信用基金協会の保証とし、保証料は全額JAで負担します。

▼取扱期間 平成23年3月31日(木)まで貸付実行したもの。

#### ■問い合わせ

JA山形おきたま白鷹支店  
☎85-2126

# 環境

## 油流出事故



### 油流出事故にご注意を！

冬は暖房機器を使う機会が増えます。一般家庭や事業所のホームタンクや配管から灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出すケースが毎年発生しています。その多くが人為的ミスによるものです。油がいったん流れ出すと水や土壌の環境汚染をもたらすばかりでなく、流出防止のためのオイルフェンス設置、吸着マットによる吸い取り、汚染された土の処分など、大掛かりな対応が必要となります。これらの多くの費用は、事



故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。

#### ●主な発生原因

- ① 給油時の不注意による流出  
給油中にその場を離れてしまう。
- ・ホームタンクの元栓を閉め忘れる。
- ② 落雪による配管の破損
- ③ 除雪作業による配管の破損

#### ●防止策

- ① 給油時はその場を離れず、終わったらしっかりと元栓を閉め、確認する。
- ② 落雪による配管破損の防止  
対策を行うほか、腐食や亀裂がないか定期点検に努める。
- ③ 除雪のときは、配管などを壊さないように注意する。
- ☆お願い  
冬期間は、積雪の影響でごみ集積所の扉が開かず、ごみを収集できない場合があります。除雪について皆さんのご協力をお願いします。

#### ■問い合わせ

町民課くらし環境係

(☎85-6131)

建設水道課管理係

(☎85-6140)

### ライターは正しく捨てましょう!!



○不要なライターはきちんとガス抜きをしてから捨てましょう。

使い切った後、さらに上部の金具を取りはずすか、下部に穴をあけるなどして、完全にガスを抜いてから「不燃ごみ」に出してください。ガス抜きをする際は、火の気の強いことを確認し、風通しのよい屋外で行ってください。ごみ袋の中に、きちんとガス抜きされたライターの入ったため、収集作業中に爆発した事例もありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

○ライターは子どもの手の届かないところに置きましょう。

家の中、車の中にライターを放置せず、子どもの手の届

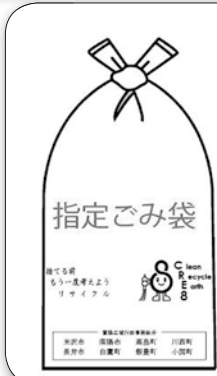
かない場所にきちんと保管しましょう。

○子どもに触らせず、火遊びの危険性を教えましょう。

子どもがライターで火遊びをしているのを見かけたら、すぐに注意してやめさせましょう。理解できる年齢になったら、家庭や学校で子どもにも火遊びの危険性を教えることも大切です。

### お願い

最近、不燃ごみ袋の口を紐で結んで収集所に出されたごみ袋を見かけます。紐やガムテープなどは使わず、必ずごみ袋の先を結んで出すようにしてください。



#### ■問い合わせ

町民課くらし環境係

(☎85-6131)

平成22年度工業統計調査にご協力ください

製造業の実態を明らかにするために、毎年12月31日現在で工業統計調査を実施しています。

調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料、企業や大学の研究資料などとして広く利用されます。対象となる事業所には調査員が訪問しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

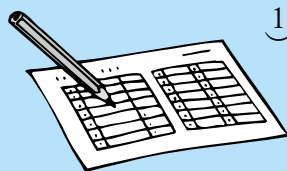
なお、調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密が厳守されます。

▼調査日 平成22年12月31日現在

▼調査対象 主として製造業を営む事業所

▼調査方法 調査員調査（調査員が調査票を配付し、回収します。）

■問い合わせ 総務課情報係  
(☎85-6121)







「食べちゃった！」

さくら組さんは、昔話『三枚のお札』が大好き。  
「お豆になったやまんばを、おもちにはさんでパクン！」の終わりの場面が大好き！  
ある日、給食でパンを食べていたMちゃん。  
Mちゃん『やまんばさんをパンにはさんでパクン！』  
『モグモグモグ』と食べちゃった。  
保育士『あれ！やまんばさんを食べちゃったの？』  
(子どもの想像力ってすごいですね。)

平成22年度明るい選挙啓発標語入賞者

最優秀賞

小関 麻誉 (東中1年)  
「選挙権 無だにするなど 子どもの目」

優秀賞

齋藤 蓮 (荒砥小1年)  
「ぼく、わたし 夢をつないで この一票」  
梅津 若夏 (荒砥小5年)  
「いっぴょうように たくすみらいの よいくらし」  
芳賀 舞 (東中1年)  
「人のため 自分のために 一票を」  
橋本 美穂 (東中2年)  
「届けたい みんなの思い 一票に」  
齋藤 瑞季 (西中3年)  
「意志を持ち 投票箱へ 一直線」  
菊地 康紘 (荒砥高3年)  
「この一票一人一人が 社会の主演」

入選

●小学校の部  
今野正太郎 (蚕桑小3年) 梅津 宏紀 (東中1年)  
赤間 英生 (蚕桑小3年) 船山 千帆 (西中2年)  
小谷部恵美加 (蚕桑小3年) 伊藤 茅春 (西中2年)  
青木 悠生 (荒砥小3年) 齋藤 花歩 (東中2年)  
大嶋 悠太 (蚕桑小5年) 赤間 千春 (西中3年)  
佐藤 美空 (鷹山小5年) 江見 僚太 (西中3年)  
鈴木 彩菜 (鮎貝小6年) 熊谷 将貴 (東中3年)  
橋本 直弥 (荒砥小6年) 海老名名繩子 (東中3年)

●高校の部  
梅津 香穂 (東中1年) 青木 那奈 (荒砥高1年)  
小関 忠寛 (東中1年) 塚本 雄大 (荒砥高1年)  
迎田 峻真 (東中1年) 菅原 美優 (荒砥高1年)  
井上 真一 (荒砥高2年)

町報川柳

「隣」

高橋 白兔 選

佳作 隣組みんな仲良くたすけ合い  
独り者隣の夕餉喰いで食べ  
隣町この頃遠くなりました  
寝坊して隣の牛に起こされる  
離れ住む子より大事な隣組  
お隣の事ならお聞き地獄耳  
声高に隣同志の雪おろし  
となり組今じゃ遠くになりました  
産声のとなり母の眼差しが  
お隣は改築笑顔四世代  
緊急時主役は隣きずなです  
何があっても一番大事な隣組  
隣の児娘になって来なくなり  
防犯も隣近所の声がけで  
Uターン改めて知る近隣愛  
回覧を隣に廻し話し込む  
遠い親戚よりも頼れる隣組  
聞き耳は立てず平和な両隣  
隣組昔の和み遠くなる  
お裾分け隣同士睦まじく  
おはようの笑顔で綴る両隣  
五客 両隣気にせず生きる楽天家  
隣り合う席が気になる披露宴  
隣り合う席が気になる披露宴  
遠い日はいつも隣で色褪せず  
隣との境を知らぬ竹と枝  
秋更けてやはり隣が気にかかる  
近隣に空き家が目立ち寒さ増す  
人位 母のしわ隣で生きた私知る  
地位 母のしわ隣で生きた私知る  
天位 いい風が隣近所に吹く平和  
軸 お隣もそのお隣も老い独り  
次回 「熟す」十二月末まで。「声」一月末日まで。  
はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八一二 高橋 白兔 宛

畔藤 安藤よしゑ  
鮎貝 高橋 正  
浅立 梅津たつゑ  
浅立 小形 義三  
畔藤 菅原 敦子  
十王 守谷 三郎  
高岡 須貝 仲次  
高岡 長岡みち子  
滝野 安達 昭吾  
畔藤 梅津 いと  
横田尻 金田 れん  
大瀬 五十公野春巳  
十王 平 恒人  
荒砥乙 土谷 灯一  
山口 児玉 保子  
荒砥甲 鈴木 みき  
横須賀 大滝健次郎  
佐野原 五十嵐とし  
鮎貝 植木 英夫  
佐野原 五十嵐あきよ  
浅立 高橋 とみ  
荒砥乙 大滝 栄子  
高玉 高橋 朝子  
貝生 保科 努  
山口 渡部喜美子  
滝野 海老名きさち  
世田谷 遠藤 八重  
荒砥甲 井澤美佐子  
浅立 梅津美千子  
畔藤 堀内 芳夫

白鷹町認知症高齢者  
見守りネットワーク

**見守り  
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

**介護ワンポイントアドバイス**  
地域包括支援センター Tel.86-0112

みんなが笑顔で  
暮らすために  
高齢者虐待のない地域を

年をとって体力や判断力が低下した高齢者は、何かと弱い立場におかれがちです。なかでも、認知症高齢者は高齢者虐待の被害を受けやすいとされています。全国的な統計によると、虐待を受けた高齢者のうち、何らかの認知症症状を有していた割合が80%近くを占めています。これは、認知症による問題行動への対処が難しく、介護者も疲れてつい叩いてしまったり、乱暴な言葉をつかってしまうことによるものと考えられます。認知症による問題行動は、

環境や対応で改善（軽減）していきま。早いうちに専門家に相談し、積極的に介護サービスを利用することをお勧めします。

虐待の理由としては、認知症高齢者の言動に振り回されるストレス・介護疲れからくる不眠・介護の苦勞を家族がわかってくれない悲しみ・高齢者と介護者の過去の人間関係・家族間の不仲・経済的な苦しさなど、さまざまなことが考えられます。なかには、もともと元氣になってほしいからという気持ちが虐待をひき起こしてしまうこともありま

すが、どんな理由であれ、高齢者が安心して生活する権利を侵害することは許されることではありません。みんなが高齢者を見守り、支え合い、誰もが笑顔で暮らせる地域にしていましよう。

**◎あなたの近くでこのよう  
なことはありませんか？**

① 高齢者が食事をなかなか食べないので、介護者が無理に口に入れてい

② 食事に時間がかかる高齢者の食事を途中で止めさせてしま

③ 認知症の高齢者に、「ぼけているから何もわからない」などと聞こえるように言う

④ 徘徊を防ぐため、部屋に鍵をかける

⑤ 高齢者の年金を家族がつか

⑥ 失禁などの高齢者の失敗を責めたり、人前で話して高齢者に恥ずかしい思いをさせる

⑦ 失禁したからと裸のまま放置する

⑧ 性的な行為を強制する

⑨ 高齢者をお風呂に入れず汚れたままにしている

⑩ 高齢者に必要な介護・医療サービスを理由なく制限する

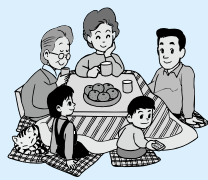
…など

これらのことは、全て「虐待」です。高齢者虐待は、虐待している側、されている側ともに自覚が無いこともありま

す。高齢者に良かれと思っ

が苦痛に感じていて、結果として「虐待」になってしま

※通報者が誰であるか、その家庭に知らせるようなことはいたしません。早期の通報にご協力をお願いします。



認知症の人と

家族の会定例会

▼いつ 12月16日(木)

▼どこで 午後1時30分、健康福祉センター

■申込・問い合わせ

地域包括支援センター

(☎86-0112)

**11月の町長交際費**

平成22年11月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ  
総務課総務係 ☎85-6120

支出日	区分	支出額(円)	内容
11月8日	香典	5,000	
11月9日	香典	10,000	
11月15日	香典	20,000	
11月24日	香典	5,000	
11月25日	御祝	5,000	協同組合ゆ〜し〜る通常総会
	計	45,000	





し

### フラワー長井線 「四季の郷駅」冬の感謝祭

「四季の郷駅」は、鮎貝地区の公共交通機関として多くのかたに利用されています。駅が出来て丸3年目を迎え、日頃の感謝と地域の皆さまの交流を深めるために実施します。

▼いつ 12月19日(日)

午後3時～

▼どこで フラワー長井線四季の郷駅前広場

#### ▼内容

○真野あきえ(歌手)「みちのく最上川」歌謡キャンペーンショー

○とん汁の振る舞い、甘酒・玉こんにゃくの販売など  
※四季の郷駅は、12月4日からイルミネーションの飾り付けを行っています。

■問い合わせ 四季の郷駅冬の感謝祭実行委員会/伊藤(☎85-0200)

### クリスマス列車に乗って サンタクロースに会いに行こう!

「川西町フレンドリープラザ」に、本場フィンランドから政府公認サンタクロースがやってきます。会場では地域のかたによるおもてなしや歌のイベントなどが行われます。

また、このイベントに合わせて、フラワー長井線でクリスマス列車を運行します。みんなでサンタさんに会いに行こう!

▼いつ 12月18日(土)

○クリスマス列車

▼運行時間 荒砥駅発 午後2時33分

■問い合わせ 山形おきたま

観光協議会事務局(置賜総合支庁観光振興室/☎0238-2616046)

### 第3回置賜の明日の医療 を考える

講演と座談会を通して、置賜における地域医療のあり方、住民を中心とした医療連携のあり方について検討します。皆さんの参加をお待ちしています。

▼いつ 12月19日(日)

午後1時30分～4時

▼どこで 川西町農村環境改善センター

#### ▼内容

○基調講演(午後1時40分)「在宅医療に向けた医療と介護の連携について」

・講師 仙台往診クリニック 医院長 川島孝一郎氏

○座談会(午後2時50分)

▼入場料 無料

■問い合わせ 公立置賜総合病院 医療連携・相談室(☎0238-4615000)

### 地域森づくり報告会と ポスター展

みどり環境税を使った森づ

くりのボランティア活動や環境学習を発表する、地域森づくり報告会とポスター展を開催します。

また、平成23年度みどり環境税公募事業の相談会も同時に開催しますので、お気軽にご来場ください。

▼いつ 平成23年1月15日

(土) 昼12時～午後3時

▼どこで 長井市民文化会館  
■問い合わせ 置賜総合支庁 森林整備課(☎0238-3519053)

### おいたま相続センター 新春講演会

▼いつ 平成23年1月13日

(木) 午後2時～4時

▼どこで アクティイ米沢(研修室)

▼定員 20人

▼参加費 無料

▼講演内容

①昨今の相続事情～相続の現場から  
②相続がもめない財産の中味とは

■申込・問い合わせ おいたま相続センター/芳賀(☎0238-2112377)

医療を守るため、できる  
ことがあります

○安易な休日・夜間の診療は控えましょう

「夜は待ち時間が短いから」などで、安易に休日や夜間に救急医療機関を受診するかたが増えています。このままでは、緊急を要するときに救急医療機関を受診できなくなる場合があります。

○ご存じですか?小児救急医療電話

小さなお子さんをお持ちの保護者のかたが、休日・夜間の急な病気の際、どう対処したら良いのか判断に迷った時に看護師からアドバイスがもらえます。

小児科救急電話相談(☎#8000)

■全国健康保険協会山形支部(☎023-629-7226)



せ

## 『移動年金相談』のご案内

- ▼いつ 12月22日(水)
- ▼どこで 中央公民館 第一・二研修室

※会場は変更になる場合があります。ロビーの案内板で確認してください。

- ▼開始時間(受付時間) 午前10時～
- ▼開始時間(受付時間) 午前9時30分～11時30分(午後1時～)
- ▼午後1時～1時30分
- ▼内容 年金に関すること
- ▼問い合わせ 町民課戸籍年金係(☎85-6129)

## 山形地方方法務局からのお知らせ

これまで山形地方方法務局米沢支局で取り扱っておりました、「帰化許可申請事件」などの国籍に関する事務は、平成23年1月4日から山形地方方法務局戸籍課のみにおいて取り扱うこととなりました。

### ■問い合わせ

不明な点や相談される場合は、お問い合わせください。

山形地方方法務局  
(☎023-625-1362)

## 消防設備士試験

### ▼試験日

平成23年2月6日(日)

### ▼会場

山形ビッグウイング

### ▼願書受付期間

12月13日(月)～22日(水)

### ▼郵送の場合は、12月22日の消印有効

試験の種類 消防設備士甲種(全類)及び乙種(全類)

### ▼願書提出先

〒990-0025山形市あこや町三丁目15-40田代ビル

2階 財団法人消防試験研究センター山形県支部

▼その他 受験願書、試験案内及び受講申込書は、消防本部・消防署・各消防分署に備えてあります。

■問い合わせ  
西置賜行政組合消防本部予防課(☎88-1797)

消防署白鷹分署(☎85-5242)

## 置賜広域行政事務組合 指名競争入札参加登録 期申請の受付について

平成23・24年度に行う①建設工事(定期申請)、②設計

・測量コンサルタント(定期申請)及び、平成23・24・25年度に行う③物品納入及び役務提供(定期申請)の登録申請を受付けます。

※定期申請となりますので、登録を希望する全てのかたに申請が必要となります。

### ▼受付期間

①・②：平成23年2月1日(火)～18日(金)

③：平成23年1月17日(月)～2月4日(金)

※郵送の場合当日消印有効

▼その他 申請に必要な書類や詳細は本組合ホームページ

(<http://www.okikou.or.jp/>)をご覧ください。

■申請・問い合わせ 置賜広域行政事務組合総務課庶務係(☎0238-22-3246)

## 調理師業務従事者届について

調理師法では、飲食店などにおいて、調理業務に従事する調理師は2年ごとに都道府県知事に「調理師業務従事者届」を提出することとなっております。

### ▼届出の必要な調理師

学校、病院、事業所、社会福祉施設、飲食店などで調理

業務に従事しているかた

### ▼届出方法

届出用紙に平成22年12月31日現在の状況を記入し、平成23年1月15日まで最寄りの保健所生活衛生課に届け出てください。

※次のアドレスから電子申請することもできます。

<http://www.e-yamagata.lg.jp/>

※用紙は、各保健所・県保健薬務課・生活衛生同業組合などに配置しています。

■問い合わせ 最寄りの保健所または県保健薬務課(☎023-630-2329)

## 自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省では、迅速なコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆さまのお車に発生した不具合情報を収集しております。お車に不具合が発生した際は、情報をお寄せください。

### ○フリーダイヤル

(☎0120-744-960/平日・日中)

○自動音声  
(☎03-3580-4434)  
／年中無休・24時間  
○ホームページ受付  
[www.mlit.go.jp/RJ/](http://www.mlit.go.jp/RJ/)



## 荒砥駅営業時間の変更について

荒砥駅の営業時間に変更になりました。

▼営業時間 平日午前9時～午後5時30分

▼変更理由 長井・宮内駅(有人駅)の営業時間に統一するため。

■問い合わせ 山形鉄道株式会社(☎88-2002)



## 1月10日は「110番の日」

110番は県内どこからかけても山形市内の警察本部につながります。

○110番のしくみ

県内の110番はすべて警察本部の通信指令課で受け付けています。通報を受けている間にも無線で指令し、警察官が現場に向かっています。

○落ち着いて：

はじめに何があったか(交通事故・盗難被害)をお話ください。

係員が順次必要なことをお尋ねしますので、落ち着いてお答えください。

○携帯電話の場合は：

感度の良いところで必ず立ち止まってかけてください。

車を運転中のかたは、停止してから110番をお願いします。

※緊急性のない相談や問い合わせは、次の番号におかけください。

#9110または、  
(☎023-642-9110)  
長井警察署(☎84-0110)

## 公立置賜総合病院よりお知らせ

分べん介助料が改正されます。

平成23年1月1日以降、出産のため入院したかたを対象に分べん介助料を改定いたします。

改定額

出産時間帯の区分		改正前	改正後
単児分べん	診療時間内	170,000	200,000
	診療時間外	180,000	222,000
	土日・深夜	190,000	236,000
多児分べん	診療時間内	※100,000	※115,000
	診療時間外	※105,000	※126,000
	土日・深夜	※110,000	※133,000

※2児以上1児増えるごとの加算金額

正常分べんで単児の場合、

最高で190,000円が236,000円に上がり、

2児以上の場合、

最高で110,000円から133,000円となります。

■問い合わせ

公立置賜総合病院医事情報課 (☎0238-46-5000)

## 千代田クリーンセンター アクセス道路開通について

主要地方道高畠川西線方面(夏目橋)から千代田クリーンセンターまでの道路は、拡幅工事のため通行止めとなっていました。12月11日から通行できるようになりました。これまでご協力をいただきました。ありがとうございます。

## 募集

## 第3回こどもゆきみらい コンセプション作品募集

幼少期にだれしもが体験する雪のぬくもりや温かさなど雪への愛着を、大人になっても未来においても持ち続けられるよう、子どもたちの創造的な感性で作品にとどめていただくという趣旨で「こどもゆきみらいコンセプション」を実施します。

▼テーマ 「雪とみらいの私」

▼応募締切 平成23年2月1日(火)

▼応募資格 県内在住の小学生

▼応募作品 画用紙四つ切サイズ

絵具、クレヨン、色鉛筆など(油絵、貼り絵などは除く)

▼応募方法 個人、学校単位

■応募・問い合わせ やまがたゆきみらい推進機構事務局

(村山総合支庁北村山総務課) 〒995-0024

村山市榎岡笛田4-5-1 (☎0237-47-8614)

## 広告

### ■ガラス修理

アルミサッシ・木製建具・額縁・ペアガラス入替

### ■サッシ修理

戸車交換・建付調整・玄関錠交換  
アミ戸修理・販売・張替



1もしもの時の携帯登録

出張修理いたします



鮎貝内町 電話:85-3134

営業時間 7:00-22:00(年中無休)

## 広告

## 平成23年度 (有)ケイエスしらたか契約職員(保育士・栄養士)募集

- \* 募集職種及び採用予定人員: ①保育士2名 ②栄養士1名
- \* 受験資格: 昭和40年4月2日以降生まれの方で保育士資格または栄養士資格(ともに取得見込みの方含む)を有する方
- \* 雇用期間: 平成23年4月1日から平成25年3月31日
- \* 勤務場所: 白鷹町内公立保育園(こぐわ・あゆかい・ひがしね)



採用試験日等詳細のお問い合わせは (有)ケイエスしらたか事務局 TEL:0238-85-0809



# みんなで広げる

## 戸籍の窓

【11月1日～11月30日届出】

### ご結婚おめでとう

氏名	住所
(梅津 幸治)	萩野
(鈴木 愛美)	滝野
(樋口 俊之)	深山
(富永 友恵)	静岡県

### こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝 宇野	友和 麗子	ゆうと 翔
鮎貝 齋藤	大介 美	なな 菜
荒砥乙 布施	健佳	ゆづき 月

### お く や み

住所	氏名	年齢
畔藤 高橋	たけよ	95
畔藤 高衣袋	長彌	95
十王 高木	てるよ	84
荒砥甲 高木	村久子	80
十王 海老名	よつ	85
荒砥乙 奥村	幸雄	89
荒砥甲 梅津	すみ	81
十王 五十峯	さた子	74
荒砥甲 守谷	ともこ	78
浅立 青木	忠司	86
荒砥甲 増川	清喜	62
荒砥甲 鈴木	み系	86
高玉 児玉	茂左衛門	80
浅立 梅津	キヨ子	66
荒砥甲 大友	康二	81
高玉 佐藤	せき	86
浅立 青木	きよ	80
深山 山羽	田義	61
中山 山沼	澤藤五郎	89
鮎貝 齋藤	保吉	75
十王 小関	てふ	88
荒砥甲 菅間	仙一	72
荒砥甲 安部	とし	85
荒砥甲 小谷	とみ	77
高玉 遠藤	みん	95
高玉 金田	清一郎	63
荒砥甲 新野	よし子	92
十王 佐藤	孝一	89
鮎貝 石川	ちよ	90
荒砥甲 鈴木	この	94



ママさんバレーチーム「白鷹ママ」 (代表 菊地幸子 さん)

◆ 結成は？  
 ○ 昭和49年ごろです。  
 ◆ メンバー構成は？  
 ○ 川東地区の25人です。  
 ◆ はじめたきっかけは？  
 ○ 当時、婦人教育の一環として町の若妻会のバレー大会が行われるようになり、その大会を機に各地区で練習が盛んになったのがきっかけです。  
 ◆ 活動内容は？  
 ○ 各大会への参加と週1回の練習です。  
 ◆ 練習日は？  
 ○ 毎週金曜日の午後8時から東中体育館でしています。  
 ◆ どんな練習をしているの？  
 ○ おしゃべりしたり、笑い声ありの楽しい練習です。  
 ◆ どんなところが楽しい？  
 ○ 20代から？代まで幅広い世代が集まって、和気あいあいと練習し、大会では、緊張感



練習風景(東中学校体育館)

や勝つ喜び、負けの悔しさを共感し合える良さがあるところです。  
 ◆ 最後にひと言  
 ○ ママさんバレーは健康づくりと心身のリフレッシュに最適な場です。にぎやかで楽しい雰囲気、白鷹ママですので、お気軽に遊びにいらしてください。  
 ■ 連絡先 竹田  
 (☎090-5351-5983)

▼ 先日、「山形ふるさとCM大賞」の公開収録(審査会)に行ってきました。本日(13日)が放送日ですので皆さんぜひご覧ください。その中で、司会の八波さんが、「ふるさとを思う心がある限りふるさとCM大賞は不滅です!」と、実にうまい表現を使っていたら、やいました。  
 ただ、なぜ審査結果を点数などで公表しないのかな?と思います。もし自分の町の作品が低い点数で最下位だったら...とも考えますが、「ふるさとを思う心」に変わりありませんから。  
 作品のアイデア、撮影・編集に協力してくれた荒砥高校生徒会の皆さん、芸工大の児玉くんありがとうございました!  
 (おおたき)

